

発明クラブ平成24年度がスタートしました

平成24年4月14日、260数名の中から抽選で選ばれた新規グループ41名、2年目継続21名、3年目継続13名、計75名、多くの来賓の方々、保護者をお迎えし「こども未来館」で開講式がおこなわれました。

豊橋少年少女発明クラブ

発明クラブだより

NO. 1

2012

5・12



佐原市長挨拶

経済学部を卒業した人でも数学や物理を受験種目に選んだ人は給料は多いそうです。是非、目標に向かって知恵と技術を磨きながら頑張ってください。



地宗運営委員長挨拶

誰かに言われるのを待っていてはだめです。何を作るか、自分で考えて新しいことに挑戦して欲しい。市、会議所、企業がみなさんを応援しています。



加藤教育長挨拶

6年目に入り、先輩たちも素晴らしい活動を積み上げています。保護者の皆様、子供たちの背中を強く押しやるの作りの関心を高めていってください。

活動は毎回参加するのが原則です。行きや帰りの「けが」には十分注意してください。また、お互いに気持ちのよいあいさつができるといいです。活動内容の確認や連絡のためにHPやメーリングリスト登録を活用してください。



来賓の方々

開講式の後、早速3つのグループに分かれて活動を始めました。

新規グループ「竹とんぼをストローと紙で作ろう」「おもちゃの分解と組み立て」



ストローと紙で作った竹とんぼは羽根を曲げる向きで上がったり下がったりするんだ。



初めて、おもちゃを分解し、仕組みも分かり、楽しかった

ゼンマイの力が3個の歯車で前後の動きに変え、足が動く仕組み

2年目グループ「WALKING ELEPHANTSET」づくり



大きさのちがうネジを探したり、モーターやスイッチの取り付けが難しかった。次はこれを自分のアイデアで改造していくので頑張りたい。

3年目グループ「手回し発電機」づくり



順番や場所を間違えると振り出しにもどってしまうので一つ一つ慎重に組み立てないと。

なぜ、スイッチが勝手にONになってしまうのか？



がんばってネジをはめたのに、大きさが違ってやり直し。次は車作りなので楽しみ

